

昭和 3 年 冬休み学習帳(6 年生)にある先生からのメッセージ

「冬休みにつき」

私達は自分の心と約束した事に対して、どんなに忠実であり得るでしょう。私達の知っている古今東西の英雄はすべて自分の心と約束したよいこと——決心した事に対してはほんとに忠実でありました。しんけんに努力奮励しました。

秀吉もナポレオンも、又西郷もビスマークも、みな努力奮励した人でありました。冬休みは十二月二十五日から翌年一月十六日まで、約三週間にわたる長い休みです。小学校尋常科最後の此の長い休みを只ぼんやりと為す事もなく過して終ふ事のない様に致したいものです。

先づ自分の心と約束——決心——を致しましょう。

一、日々の生活

- 1、日課をつくり其通りに行うこと。
- 2、早起きすること。(なるべく時間を定めて)
- 3、少しずつでよい、必ず勉学すること。
- 4、なるべく家事の手伝をすること。しかも敏速に。
- 5、なるべく炬燵での勉学はしないこと。
- 6、室内及自分の机上等は常に整頓し置くこと。
- 7、其の他(自分で種々のきまりをつくって実行すること。)

私達は日々の生活をほんとにしっかり踏みしめて此の冬休みを休みではなく、正宗の名刀をつくる鍛冶やのそのの如く、心の鍛錬時と致しましょう。

